

まちの話題

ISA City Topics



力強く厳かに伝統文化を披露

市制 10 周年を記念し、「温故知新 小さなサムライに伝えよう薩摩の宝」と題して伝統文化が披露されました。

5 月 12 日、文化会館に全国の居合の達人が招かれ、演武が行われました。静かで研ぎ澄まされた刀さばきに観客は息を飲んで見入っていました。オープニングでは鹿児島弁劇団「ねったぼ」が即興劇を披露し、会場を沸かせました。

20 日には山野西文化交流館でメインイベントを開催。鈴木國男さん（東元町）による弓道古式礼法に始まり、鍊正館道場に通う子どもたちの居合演武、島津義秀さん（始良市精矛神社宮司）による薩摩琵琶演奏が披露されました。

イベントの主催である NPO 法人 MAGADIS 国際文化交流協会の北岸和夫さん（五女木）は、「普段目を見ない薩摩の宝に気づき、感じてほしい」と話しました。



消防組合野球部が県大会優勝



伊佐湧水消防組合の野球部が、5 月 5 日・6 日に開催された「高松宮賜杯第 62 回全日本軟式野球（1 部）県予選大会」で見事優勝しました。

今後、7 月 28 日に大分県で開催される九州大会に出場します。

おめでとうございます



市子ども会育成連絡協議会会長として長年にわたり子ども会活動の充実発展に尽力された功績により、県青少年育成県民会議から表彰されました。

吉松孝義さん（築地）

大人も、子どもも泥まみれ



6月3日、曾木小学校前の田んぼで「どろんこ祭り」が開催されました。

地元の方々も見守る中、曾木小学校児童と保護者が参加し、ドッジボールやしっぽとり、かけっこを行いました。

普段走っているグラウンドや芝生の上とは違い、泥に足を取られて子どもも大人も大苦戦。全身泥まみれになって楽しんでいました。

「和」の文化と心を学ぶ



6月10日、市制10周年を記念して伊佐ふるさと応援大使である齊木由香さん（日本礼法教授）の講演会が開かれました。

幼少期から現在に至るまでのエピソードや、和装での姿勢・所作について話されました。また、あいさつやお礼をするときは、言葉を発した後にお辞儀をする「分離礼」が基本であることや、笑顔の咲き具合・お辞儀の角度など、美しい立ち振る舞いについても指導されました。

齊木さんは「礼儀・作法を意識して相手を思いやる気持ちで過ごしていたら、伊佐はより良いまちになると思う。職場や実生活でぜひ心のこもったおもてなしをしてみてください」と語りました。

ピアノ演奏会で児童と共演



元大学教授であり、数々のピアノコンサート等を経験された西山洋美さん（愛媛県在住）が5月24日に母校の針持小学校を訪れ、ピアノ演奏会を開きました。

ベートーベンの「エリーゼのために」やショパンの「革命」など、なじみ深いクラシック9曲を演奏され、児童と地域の来場者あわせて約110人が美しい音色に聴き入っていました。

また、児童と連弾をしたり、西山さんの伴奏でリコーダーを演奏するなど、共演を楽しみました。

アジサイとお歌のプレゼント



今年も6月の第2日曜日「花の日」にちなんで、大口幼稚園の園児がお花を届けてくれました。

6日に市役所大口庁舎を訪れた園児たちは「いつも見守ってくれてありがとうございます。これからもお仕事頑張ってください」と、時任副市長にアジサイを手渡し、「ことりのうた」と「かたつむり」を元気に歌ってくれました。

ボランティア散髪で笑顔溢れる



5月15日、特別養護老人ホームガーデンハウス桜ヶ丘にてハートフル美容師の長坂千穂子さん（千葉県在住）が無償で入所者の散髪を行いました。

ハートフル美容師とは、高齢者や障がい者に安心して快適な美容サービスを提供するための知識・技術を身につけた美容師のことです。

伊佐市出身の長坂さんは、親族が老人ホームでお世話になったことから、「ふるさとで恩返しができれば」と今回のボランティアを企画。散髪された皆さんはすっきりした様子で、嬉しそうな笑顔が印象的でした。

桃をなでて運を呼び込む



5月25日、山野熊野神社に桃をかたどった石像「幸桃」が設置されました。これは、山野出身の山元章弘さん（福岡県在住）が寄附されたものです。

古来より桃は邪気を祓う果物として祭事などにも用いられており、この幸桃をなでることで、「開運厄除」「延命長寿」「病魔退散」ができるとされています。

山元さんは、「伊佐は水や米、焼酎がおいしい世界一のふるさと。幸桃が人が集まる新名所になり、地域が元気になってくれたらと期待しています」と話されました。

水道施設を巡回修繕点検サービス



6月7日、水道週間に合わせて市内の小・中学校や保育園など15か所を対象に、水道施設の巡回点検と簡単な修理サービスが実施されました。これは、伊佐市内の水道指定工事店23社の皆さんがボランティア活動で行ったものです。ありがとうございました。

水道の修繕はこちらへご連絡ください。
大口地区水道修繕センター ☎23 5 3 3 3
菱刈地区水道修繕センター ☎26 2 8 7 0

高校生が考える未来の伊佐



5月26日、市制10周年記念事業の一環で高校生と市長の座談会が開かれました。

大口高校・伊佐農林高校・大口明光学園から2人ずつ、6人が参加し、伊佐市の魅力や企画の提案など、さまざまな意見を交わしました。

座談会の内容については「伊佐市市制10周年記念誌」に掲載し、配布する予定です（11月頃）。お楽しみに！